



あかこっこ



あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。 <https://miyake1993.wixsite.com/akakokko>

茶色いけれどスズメじゃないよ、ホオジロだよ

島内のいろんな場所で見かける茶色いけれどスズメじゃない小鳥。頬の白い模様が特徴のホオジロは三宅島では身近な野鳥の一種です。

ホオジロは北海道から九州までの広い範囲に生息する留鳥で、開けた草地から明るい林までさまざまな環境で見ることができます。三宅島では個体数も多くどこでも見られますが、私が去年の3月まで勤めていた東京港野鳥公園（大田区）では、冬に数羽ほどの小さな群れが見られるくらいでした。

枝先や電線などの目立つ場所で胸をそらせながら「チョッピーチリーチョ、チーツク」と複雑なさえずりで鳴き、鳴き声を人の言葉に置きかえて表現する“聞きなし”では「一筆啓上仕り候（いっぴつけいじょうつかまつりそうろう）」や「源平つつじ、白つつじ」、「札幌ラーメン、味噌ラーメン」などさまざまな言われ方をされます。例年3月上旬ごろからさえずりがはじまるので、どのように聞こえるか耳をすませてみてください。（文 T・A、絵 H・M）



■無料開館のお知らせ

バードアイランド三宅島にちなんで、毎月酉（鳥）の日が入館無料になります。
1月の無料開館日は4日（日）、11日（日）、23日（金）です。

三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館

2026.1 vol.346

■開館 9:00～16:30 ■休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始 ■利用料 200円（中学生以下と65才以上は無料）
■〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田4188 ■TEL 04994-6-0410 ■FAX 04994-6-0458
■E-mail miyakejima@wbsj.org ■HP <https://miyake1993.wixsite.com/akakokko>（カラー版をダウンロードはこちらから。）

こちらのQRコードからアカコッコ館ホームページにアクセスできます→



野鳥の巣箱づくり

巣箱を作って野鳥の子育てのお手伝い！
中学生以上は1人でも参加OK！

【日 時】1月10日（土）13：30～16：00

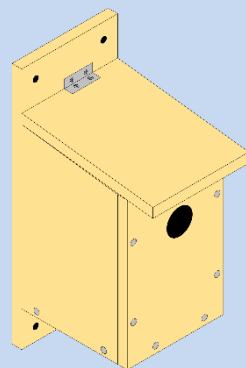
【場 所】アカコッコ館

【定 員】10名（要申込/イベントの2日前までに）

【対 象】どなたでも（小学生以下のお子様は大人の方とご参加ください）

【持ち物】動きやすい服装、飲み物、軍手

参加費
無料



あみあみアカコッコ

パーツを組み合わせて、くちばしをかぎ針でちょこっと編んで
かわいいアカコッコを作ろう！

【日 時】1月18日（日）14：00～16：00 【場 所】アカコッコ館

【定 員】10名（要申込/小さなお子さんを含めない人数）

【対 象】どなたでも ※小さなお子さんでも作れるアカコッコを用意してあります。

参加費
無料

アカコッコのアクセサリーづくり

レジンを使ってかわいいアカコッコのアクセサリーをつくろう。

【日 時】2月8日（日）14：00～15：30 【場 所】アカコッコ館

【対 象】小学5年生以上 ※4年生以下の子は保護者と一緒にあわせて1個お作り下さい

【定 員】12名（要申込）

参加費
無料

お申込み・お問い合わせ

アカコッコ館 TEL：04994-6-0410 MAIL：miyakejima@wbsj.org

●今年は午年！三宅島の「うま」といえば？



今年の干支は“午（うま）”ということで、“うま”にちなんだ野鳥といえはコマドリです。コマドリを漢字で書くと“駒鳥”になり、さえずりの「ヒン、カラカラ……」が馬（駒）のいななきに似ていることから名づけられました。このさえずりは古くから美しい声といわれウグイス、オオルリとともに「日本三鳴鳥」のひとつに数えられています。

三宅島のコマドリ（亜種：タネコマドリ）は1年を通して見られる留鳥で、冬でもさえずったりします。1年の始めに三宅島の“うま”ぜひ探してみたいください。